

ニッポンの素材と
技術が世界を創る

N-Plus

あす開幕

東京ビッグサイト

エヌプラスセミナー（A会場）

9月13日（水）	
10:30~11:15【NP-01 モビリティ】	モビリティ分野の高分子系材料 ―試験と挑戦― 金沢工業大学大学院工学研究科 高信頼ものづくり専攻 教授 影山 裕史 氏
11:45~12:30【NP-02 モビリティ】	無料で学べる・AI自動見積 [3D-FABs] のご紹介 経済産業省 近畿経済産業局 地域経済部 次世代産業・情報政策課 課長 土屋 貴史 氏 日本AM協会 専務理事 澤越 俊幸 氏 オリックス・レンテック 事業開発部 プロジェクトマネジャー 高田 篤 氏
13:00~13:45【NP-03 モビリティ】	欧州JEC Worldにみる複合材市場の最新技術動向 カワサキテクニカル シニアコンサルタント 横山 盛之 氏
14:15~15:00【NP-04 モビリティ】	※事前聴講登録終了 トヨタにおけるサーキュラーエコノミーへの取り組み トヨタ自動車 先進技術開発カンパニー プロジェクト領域 サークルエコノミー推進プロジェクト プロジェクト長 永井 隆之 氏
15:30~16:15【NP-05 モビリティ】	※事前聴講登録終了 カーボンニュートラル、資源循環に向け、自動車用材料はどのように取り組むべきか？ 日産自動車 材料技術部 車両材料開発グループ 主管 小松 基 氏
9月14日（木）	
10:30~11:15【NP-06 材料・活用】	ポリマーインフォマティクスを起点とした材料イノベーション・エコシステム 物質・材料研究機構 高分子・バイオ材料研究センター 高分子材料分野 分野長 内藤 昌信 氏
11:45~12:30【NP-07 材料・活用】	プラスチックが目指すサステナビリティ ~課題・対策先進国の動向とチャンス~ カワサキテクニカル 主席コンサルタント 伏見 勝夫 氏 カワサキテクニカル コンサルティングスタッフ 前原 聡子 氏
13:00~13:45【NP-08 材料・活用】	機能性極細カーボンファイバー【PotenCia（ポテンシア）】 帝人 コーポレート新事業本部 電池部材・メンブレン部門 PotenCia推進班 小村 伸弥 氏
14:15~15:00【NP-09 材料・活用】	生物素材で新規構造材料を作り出す 京都大学大学院 工学研究科 材料化学専攻 教授 沼田 圭司 氏
15:30~16:15【NP-10 材料・活用】	チタンによる軽量化の歴史と最近の動向 日本チタン協会 顧問 三木 基 氏
9月15日（金）	
10:30~11:15【NP-11 次世代】	※事前聴講登録終了 次世代に求められるプラスチックとは 秋元技術士事務所 秋元 英郎 氏
11:45~12:30【NP-12 次世代】	フィルター入り3Dプリンタ材料開発と応用および最新技術について 大塚化学 化学品事業本部 タイラー 稲田 幸輔 氏
13:00~13:45【NP-13 次世代】	サーキュラーエコノミーでのプラスチックの対応と今後の展望 難燃材料研究会 理事 位地 正年 氏
14:15~15:00【NP-14 次世代】	次世代駆動ユニット【e-Axle】の放熱実装構造とその動向 デンソー 半導体基盤技術開発部 神谷 有弘 氏
15:30~16:15【NP-15 次世代】	マイクロディスプレイと光学系およびAIが創り出す未来のXR空間 テック・アンド・ビズ 代表取締役 北原 洋明 氏

※ 9月11日10時現在。セミナーは事前聴講登録制。事前登録が終了している場合や事前登録していない場合でも、当日空席があれば聴講可能。

「NEW」と「NEXT」をトランスする製品開発技術展「N-Plus（エヌプラス）」が13日から15日までの3日間、東京・有明の東京ビッグサイト南3ホールで開催される。「プラスチック高機能化展」や「環境配慮型素材展」、特別企画展「フライングカーテクノロジー」など12展示会で構成される。主催はエヌプラス実行委員会とフライングカーテクノロジー実行委員会。開場時間は10時から17時まで。入場は完全登録制。公式ホームページより登録し、来場証を印刷・持参することで入場できる。

製品開発技術12展示会

N-Plusは全12の専材と技術が世界を創る」を門展示会で構成された複合展示会。多様化する次世代モビリティを含め、モノづくりを支える素材、技術・サービス、加工機械などが集まる。「ニッポンの素

高付加価値化を提案する「N-Plus」をトランスする製品開発技術展「N-Plus（エヌプラス）」と、持続可能なものづくりを提案する「N-Plus Sustainable Technology（エヌプラス・サステナブルテクノロジー）」、空飛ぶクルマの技術開発と普及・活用を発信する特別企画

プラスチック高機能化展

N-Plusは全12の専材と技術が世界を創る」を門展示会で構成された複合展示会。多様化する次世代モビリティを含め、モノづくりを支える素材、技術・サービス、加工機械などが集まる。「ニッポンの素

を提案する。熱可塑性・熱硬化性の樹脂など原材料、エラストマーやゴムなどのソフトマテリアル材料、エシニアリングプラスチックなど高機能材料から、材料開発技術、加工・成形機まで幅広く展示される。自動車部品用途などで用いられるエポキシ樹脂リソングムとアクリルゴムを製造している大阪ソーダは、従来の合成ゴムよりも環境負荷を低減で

フライングカーテクノロジー

フライングカーテクノロジーは25年の大阪・関西万博での社会実装を目指す空飛ぶクルマ（eVTOL、電動垂直離着陸機）の最新情報を発信する。前回好評だった実機展示では試乗体験会も開催し、来場者が直に「見て」「触れる」体験型の企画となっている。また自治体の取り組み事例や大阪・関西万博における空飛ぶクルマ運行事業者による企画展示も設ける。模型、パネル、仮想現実（VR）による展示で関係者の交流を促す。

N-Plusは全12の専材と技術が世界を創る」を門展示会で構成された複合展示会。多様化する次世代モビリティを含め、モノづくりを支える素材、技術・サービス、加工機械などが集まる。「ニッポンの素

N-Plusは全12の専材と技術が世界を創る」を門展示会で構成された複合展示会。多様化する次世代モビリティを含め、モノづくりを支える素材、技術・サービス、加工機械などが集まる。「ニッポンの素

環境配慮型素材展

N-Plusは全12の専材と技術が世界を創る」を門展示会で構成された複合展示会。多様化する次世代モビリティを含め、モノづくりを支える素材、技術・サービス、加工機械などが集まる。「ニッポンの素

D J K

DJKは高分子材料の受託研究をメインに、プラスチックの生分解性試験・認証の申請代行サービスも展開している。30年以上前からベルギーのNormec OWSと代理店契約を結んでおり、認証に必要な試験を顧客に代わって依頼している。また欧州の認証団体の一つであるテコフ・オーストリアともパートナーシップ契約を締結し、円滑な申請をサポートしている。

大阪ソーダ

大阪ソーダは電解からの一貫生産により基礎化学品や機能化学品を製造している。ダッブ樹脂（シアルフタレート樹脂）と特殊合成ゴムのエポキシ樹脂は、グロリーバルニッチでトップクラスのシェアを誇る。会場では新開発の動的架橋型熱可塑性エラストマー（TPV）を紹介し、ペレット、シートのサンプルを展示する。

有力企業の製品・技術

順不同

3日間で41セッション

会期中はセミナーが多数行われる。N-Plusは展示会場内のセミナー会場Aで15セッション、フライングカーテクノロジーはセミナー会場Bで14セッションが企画されている。

このほかにも出展者セミナーが展示会場内オープンセミナーステージで12セッション行われる。こちらは当日会場で聴講を受け付ける。詳細・申し込みは公式ホームページ（www.n-plus.biz）へ。

聴講できる。このほかにも出展者セミナーが展示会場内オープンセミナーステージで12セッション行われる。こちらは当日会場で聴講を受け付ける。詳細・申し込みは公式ホームページ（www.n-plus.biz）へ。

高分子材料の研究・試験・評価を通して持続可能な社会に貢献します

受託研究開発 材料分析 混練・成形・加工試験 物性評価・材料試験 長期耐久性試験 海外規格申請代行

●N-Plus製品開発技術展に出展します！
（小間番号：L-07）
●第17回総合試験機器展に出展します！
（小間番号：T-44）
2023年9月13日～9月15日 東京ビッグサイト

DJK
One Stop Satellite Laboratories.

株式会社DJK
神奈川県横浜市港北区新横浜2-7-17 TEL:045-620-0640
試験のお問合せは、各事業所へ
◆中央研究所 神奈川県横浜市港北区新横浜473 TEL:045-717-5354
◆先端材料研究所 神奈川県横浜市都筑区折本町399-1 TEL:045-473-0186
◆加工技術研究所 神奈川県横浜市都筑区折本町324-1 TEL:045-620-6177
◆融合技術研究所 愛知県名古屋市中区東横寺303 TEL:052-739-1621
◆高分子材料試験所 千葉県野田市木間ヶ瀬5376 TEL:04-7198-4111
◆新横浜事業所 神奈川県横浜市港北区新横浜2-6-1 TEL:045-478-6824
メールでのお問い合わせは「info@djklab.com」へ

中央研究所
融合技術研究所

いますぐ動こう、気温上昇を止めるために。

1.5℃の約束

SDG MEDIA COMPACT

日刊工業新聞社は「SDGメディア・コンパクト」加盟メディアとして、気候アクションを推進する国連のACT NOWキャンペーンを支援しています。

日刊工業新聞社

ACT NOW

化学でもっといいこと。
Something Better with Chemicals

N-Plus2023に出展します！
プラスチック高機能化展

新規動的架橋型熱可塑性エラストマー（TPV）
エポキシ樹脂ベースの動的架橋型熱可塑性エラストマー（TPV）であり、良好な耐熱性・耐油性・ガスバリア性を有しています。

新規高誘電エラストマー（フレキシブル+高誘電）
フレキシブルで高誘電なフィルム材料としての使用が期待されています。

同時出展
■ジアリルフタレート樹脂（ダッブ樹脂）
CTI 600V以上の耐トラッキング性に優れた熱硬化性樹脂です。

東京ビッグサイト
南3ホールC-12
「すごソーダ」の看板が目印です。

OSAKA SODA
株式会社 大阪ソーダ
www.osaka-soda.co.jp

事業開発本部
〒550-0011 大阪市西区阿波座1-12-18
TEL：06-6110-1573
Mail：kenkyu@osaka-soda.co.jp

詳細はコチラ